

「高松」が世界10選に

昨年末に発表された世界最大手の旅行予約サイト「ブッキングドットコム」（オランダ）の2020年に訪れるべき目的地10選に、アルメニアの首都エレバンやポーランドの美しい港町シフィノウィシチェなどとともに日本で唯一「高松」が選ばれました。びっくりしましたが、素直にうれしく思っています。選出にあたっては、約2万2000人を対象に行なった過去一年間の旅行先や今後の予約動向調査に加え、1億8000万件を超える口コミ情報を分析したとされていますので、人気は本物でしょう。また、旅行トレンドとして「ゆったり過ごせる」、「多彩な魅力がそろそろ」、「穴場旅が楽しめる」といった要素を加味したそうで、評価軸が高松に合っていたのかも知れません。昨年、多くの外国人を含む過去最大の来場者で賑った瀬戸内国際芸術祭により、拠点都市としての高松の認知度が上がったことの効果も大きいものと思われまます。これまで香川県や高松観光コンベンション・ビューローなど関係機関等と連携して行なってきたさまざまなプロモーション事業の成果であり、関係の皆さまに感謝申し上げます。

新型肺炎の影響は心配ですが、7月末からは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開かれ、高松を訪れる外国人観光客が増えることが期待されます。しかし、受け入れ態勢はまだ十分とは言えません。街中での多言語対応や商店、飲食店などのキャッシュレス対応の充実、多様な夜型観光の展開などが望まれます。

高松の穴場的なブランド力に磨きをかける絶好のチャンスでもあります。例えば、この地ならではの「うどん×サイクリング」や「ディープな盆栽体験」など。この機会に、おもてなし強化事業をいろいろ展開したいと思っています。名付けて「高松ドットコムコム大作戦」です。（「ドットコム」と「どっと混む」をかけています。）

高松らしいおもてなしの心で、訪れた皆さんの滞在時の居心地をより良くして、世界中に高松ファンを増やしていきたいと思ひます。



高松市 世界10選 #upTAK